

テーマ名：流体科学への誘い

担当教員：○佐藤 岳彦 教授 (TEL:022-217-5320, Email: takehiko.sato.d7@tohoku.ac.jp)、小宮 敦樹 教授、遠藤 和彦 教授、永井 大樹 教授、高奈 秀匡 教授、金子 泰 助教、太田 信 教授、安西 眸 准教授、馬淵 拓哉 准教授、船本 健一 教授、中村 寿 教授、徳増 崇 教授、丸田 薫 教授、森井 雄飛 助教、内一 哲哉 教授、阿部 圭晃 准教授、鈴木 杏奈 准教授

受入人数：最大 15 名

実施時期：第 3 クォーター

初回開始日時：10 月 3 日(金) 16:40

初回集合場所：片平キャンパス流体科学研究所 1 号館 2 階会議室，2 回目以降の集合場所は各担当教員の指示に従うこと。

概要：我々の身の回りは「ながれ」で満たされているが、「ながれ」は想像している以上に複雑であり、また多様な流れが存在している。本研修では、高速ナノ液滴による新しい水利用社会，光を使って見えないものを観る，半導体と情報の流れ，航空機・宇宙機の流れ，電場・磁場に応答する流れと機能性，からだの中の流れ，生体分子の流れ，流体科学でわかる細胞のはたらき，推進・材料・火災にかかわる流れと化学，次世代電池内部のながれ，炎の流れ，炭素繊維強化プラスチックの非破壊検査，航空機の流れと機体の設計，人と自然が共生するためのデザイン，などの幅広い流体现象について学ぶ。また，実際の研究現場を見ることで流れの持つ不思議をどのように理解しようとしているのか知ることができる。